

2023年5月

学校評価保護者アンケートの結果について

北光幼稚園
園長 南部一朗

アンケート結果報告

2023年1月に、北光幼稚園における学校評価保護者アンケートを採らせていただきました。大変遅くなりましたが、その集計結果が出ましたのでご報告させていただきます。今年度のアンケートでは、無記名での返答、回答率83.3%（年長78.6%、年中81.8%、年少94.4%、満3歳66.6%）の応答をいただきました。

また、ご家庭での様子やお子さんへの願いについてもご丁寧にご返答いただき、自由記述欄にも多くのご意見をお寄せいただきました。今後、いただいたご意見・ご要望、および職員の自己評価や学校評価委員からの評価を考察し、成果と課題を洗い出し、今後の園づくりに活かしていきたいと思っております。

【園の方針について：設問1】

園の方針を理解していただくことに関しては「とてもよい」「おおむねよい」合わせて100%とご理解をいただけたと承知いたします。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって、臨時休園や学級閉鎖の措置をとることもあり、保護者の方々の来園を制限させていただくこともあった中、このように評価いただいたことは、保護者の皆様のご理解に支えられたものと思っております。感謝申し上げます。今後もお便り、ホームページや新たなシステムを活用し、また、保護者の方々がコミュニケーションを取りやすい職員の雰囲気を作って参ります。

【情報発信：設問2,3】

情報発信についても、「お子さんの様子を伝えること」については100%、「園からの情報発信」についても100%という高評価をいただきました。

今年度は、回数は少ないながらも保護者の皆様にお集まりいただき、参加していただいたり、話し合ったりする機会を少しずつ増やしてまいりました。また、お便り、連絡ノートでお子さんの様子をお伝えし、ホームページやブログ等で日々の保育の様子をご覧いただきました。今後もお子さんの様子がよくお伝えできるよう、情報発信のより良い方法を模索して参ります。

【園の行事：設問4】

今年度はコロナ禍の影響や、園舎の建て替え工事のこともありましたが、工夫をしながら園の行事を行ってまいりました。例年、秋に行っていた運動会ですが、園舎工事の関係で7月にクラス別で行いました。準備が十分にできないかもしれないという心配も見られましたが、どのクラスも「運動会」の雰囲気を楽しみながら、お子さんたちが力を発揮する様子をご覧いただけたのではないのでしょうか。また、恒例となった年長の「はと組スペシャルデイ」は、ダイナミックに自然とふれ合う「川たんけん」を行い、プログラムも夜までもつことができました。年長の子どもたちは、その後、「スペシャルデイごっこ」として、遊びの中で年中以下の子どもたちに自分たちが体験したことを伝えることもできていました。

ここ2年間、幼稚園で行ってきた「幼児祝福式」も、札幌北光教会で行うことができましたが、来年度も子どもたちにとって必要なことを見直しながら、行事を計画してまいります。

【クラス（学年）の活動：設問5】

クラスの活動については98%の高評価をいただきました。今年度は、園舎工事の関係で園庭での活動が十分にはできないということもありましたが、クラスの活動から幼稚園全体に活動が広がるような取り組みをしてまいりました。「なかよしタイム」として行ってきた自由な遊びの活動では、それぞれの子

どもが好きな場所で好きな遊びが出来るようにサポートしてきました。今後も一人ひとりの思いを大切に、縦と横のつながりを大事にした保育を行ってまいります。

【環境：設問6】

環境についても100%という高評価をいただきました。前述のとおり、今年度は新園舎工事のために第2保育期以降は園庭が使えない状態でしたが、遊びの中でも自然とふれ合えるような工夫をし、たっぷりと遊べるような場の設定を行いました。新園舎に移り、環境が整えられてきましたが、これからもこの施設を有効に使ってより良い保育を行ってまいります。

【子育て支援：設問7,8】

預かり保育は、97.5%の高評価をいただきました。札幌市の委託事業として8年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の影響で利用者数が減った時期もありましたが、利用者数も回復し、日々、コンスタントにご利用いただいております。来年度からは、新しい園舎の中で、保育園利用の子どもたちも一緒に預かり保育(にじいろひろば)となりますが、一層の工夫をして楽しく活動をしながら保護者の方のお迎えを待てるばにしたいと考えています。

通園バスについても98%の評価をいただきました。今年度は、他園でバス内に子どもが置き去りにされるという事故がありましたが、一昨年度の事故以来、バスの運行については十分に安全に配慮しながら行っており、今後も安全装置の設置も含め、一層の安全な運行に努めてまいります。

【職員の対応：設問9】

これも98%の高評価をいただきました。今年度も、個人懇談や連絡帳、電話などで、努めてコミュニケーションをとれるようにしてまいりました。また、保護者の皆様が顔を合わせる機会を少しずつ増やしてまいりましたが、今後も新型コロナウイルスの感染に配慮しながら、保育参観や懇談の場を持てるように考えてまいります。

～ みなさまからいただいたご意見の一部 ～

- ・毎日、幼稚園に行くのを楽しみにしています。こんなにも楽しく過ごさせてくれて本当に感謝しております。ありがとうございます！
- ・みなさん明るくて、やさしくしてくださりありがとうございます。子どもたちのことをよく考えてくださっていることがよくわかります。感謝しています。コロナとかいろいろ大変でしたが、がんばってください。
- ・遊びを中心とした保育をしていただきながら、おともだちとの関わり方を学んだり、自分自身の身体能力、創作能力などを伸ばせていると感じます。絵本などにもふれやすいようで、家がないものを読んで楽しんでいるようです。時々書店などで「これ幼稚園で読んだよ」と言われ、気づくことがあります。人数が多くないこともあり、年が大きい子も小さい子も目に入り、様々な刺激を受けていると感じます。
- ・いつもありがとうございます。「遊び込む」という言葉が大好きで、北光幼稚園の保育は本当にステキだなと毎日思っています。これからも、子どもたちがとにかく遊んで遊んで遊び込む毎日を過ごせるように、親として出来ることがあれば協力したいと思っています。よろしくお願いします。
- ・幼稚園でのあそび(たんけんたいごっこ、水族館づくり、まほうつかいごっこなど)に子どもは、毎回夢中になって、入りこんで、楽しんでいるようです。いろいろなあそびの体験を通して成長していく様子もみられます。北光幼稚園の先生方の発想力や温かさは本当に素敵だなといつも感じています。ありがとうございます。
- ・新園舎の工事で、できることが狭まるかと心配していましたが起工式への参加や現場の方との交流、工事の様子を見られるようにしたり、働く車に興味をもてるようにくださったり、特別な一年を過ごすことができ良かったです。忙しい中、いろいろ工夫してくださりありがとうございます。
- ・先生方はいつも優しく接してくださるのでとても安心した気持ちで通わせております。担任の先生も熱心で、子どもたちのことをしっかり見てくださっているのがわかります。時には良いことばかりではなく子どもの苦手な部分も伝えてくださり、共有してくれるので、ありがたいと思っています。
- ・来年度からアプリが導入されて、欠席やお迎えの連絡ができるようになったら、電話連絡で気を遣わず

にできるようになるので嬉しいです。お忙しい時に電話して大丈夫かな...? といつもドキドキ考えてしまって...新しい園舎に通園できる日を楽しみにしております。

・園バス利用させて頂いております。毎朝、添乗員さんが明るく迎えてくださって嬉しいです。安心して子どもを送り出せます。本当にありがとうございます。

・畑で野菜を育てたことをとても誇らしく思っているようです。とても良い取り組みだと感じているので、新園舎になっても続けて欲しいです。なかよしタイムをととても楽しみにしています。ぜひ続けてもらいたいと思いました。

・毎日、楽しく園に通えるようになり関わってくださる先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。一人ひとりをきちんと見てくれていて、安心して預けられると思います。子どもの様子や気になったことをこまめに連絡していただけるので、親としては子どもの様子を知ることができ、安心できます。(先生は大変だと思いますが...いつもありがとうございます!) 認定こども園になっても、北光幼稚園のアットホームで温かい雰囲気が変わることがないように願っています。

～ ご意見とお答え ～

○札幌でも日射しの強い日もあり紫外線も気になるので防止のうしろに日よけの布がついたタイプのカラー帽子なら良いなと思います。導入検討してほしいです。

お答え：ご意見ありがとうございます。後ろに日よけ布のついたカラー帽子については、検討していきたいと思います。

○今の園舎で満足していたので、今回、引越しのことで残念に思っています。保育については満足しており、ありがたいと感じています。そして、もともと縦割り保育とのことで、たまご、ひよこに行っていたので最近、違うクラスで遊んでいるとの話を聞き、学びになるとうれしく感じています。うちの子は一人っ子なので、小さい子のことをかわいいと思う気持ち、喜ばしく感じています。幼稚園に行く朝は、正直、のり気ではないですが、帰ってくる時は、楽しいことを話してくれるので、安心しています。来年が、全て給食とのことで今からうちでバトルが始まっています。好き嫌いが激しいので、それが不安にもなると思います。

お答え：ご理解、ご協力を感謝いたします。新園舎へ引越することへの不安や残念さなど、子どもも大人も様々な思いがあることと思います。旧園舎は綺麗に見えていたのですが、35年ほどの時間の経過とともに、特に見えないところで雨漏りなど、さまざまな不具合が起こっており、それでも大事に修理しながら使用して参りました。それも限界にきていること、また認定こども園としての新たな歩みの使命を感じ、今回の移行を決断いたしました。一人ひとりを大事にする保育は変わらずに継続して参りますので、どうぞこれからもご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。また、給食につきましては、不安に思われていらっしゃるお子さん、保護者の方々もおられることと思います。しかし、園舎内に給食室があり、専属栄養士が工夫を凝らした給食を考える予定です。食育の時間も大事にし、子どもたちが「食」の大切さを感じ興味を持てるようなプログラムも考えて参ります。温かい給食を提供できると思いますので、ご家庭でも楽しみな気持ちを共有していただければと思います。

○個人懇談についてですが、家が少し遠く下の子を連れていくのが大変なので、オンラインまたは電話ですて頂けると助かります。

お答え：北光幼稚園では、直接ご家族の方々とお会いする機会を大切に考えています。オンラインや電話での懇談も今後は、必要に応じて考えて参りたいと思います。ご協力をお願いすることもあると思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○年長さん以外にも絵本を借りられるシステムをもっと広めた方がいいと思いました。

お答え：以前から親子で本を借りていただけるよう、貸出ノートがあるのですが、丁寧なお知らせがなされていなかったこと、お詫び申し上げます。新しい絵本の部屋ができましたので、システムが整い次第、お知らせいたします。

○子どもたちには、クリスマスページェントの時間がやや長いのでは、と思いました。

お答え：このことにつきましては、職員の中でも検討事項となっております。子どもたちがクリスマスを喜び祝えるよう、今後も検討して参ります。

○子どもが幼稚園のことを話す際、○○くん悪い子、○○ちゃん良い子とよく言っており、幼稚園で先生にそんな感じで言われてるのかな？と少し気になりました。しかしながら、子どもも先生たちのことが大好きで、楽しく通えていたと思います。来年度もよろしく願い申し上げます。

お答え：北光幼稚園では、子どもたち、一人ひとりの存在そのものが尊く、神様に愛されている存在であり、大切にされる存在であるということを大事にして参りました。教職員もこのことを心に留めて子どもたちに関わっています。良い子、悪い子という点で子どもを見ることはしないようにしています。しかし、今一度そのことを教職員で確認、徹底したいと思います。

<2022年度 学校評価委員からのご意見>

- ・保護者のアンケートに現れた数値は概ね良好な教育活動が行われていることを表していて、園長のコメントからは、感謝をもって真っすぐそれを受け止めているのみならず、その中からも反省すべきところを謙虚に受け止めて、保護者とともに歩んでいこうという前向きさが感じられて好感が持てます。保護者と直接こどもに接している職員とで、しっかりと共有されることを期待します。
- ・保護者からいただいた意見は貴重なもので、よくよく考えたうえで勇気をもってペンをとったであろうことが推測されます。保護者はみな、帰ってきた子どもの些細な言葉、しぐさから(さして意味のないものであったとしても)時には不安を感じるかもしれません。その気持ちを汲み取って、丁寧な言葉で誠意をもって応じている姿勢を評価します。
これからも検討すべき事、改善すべきことは言葉と行動で示されることを期待しています。
- ・変化の大きな大変な1年を子どもたちのために様々な工夫をし、お知恵をしぼって丁寧に、こうして無事に乗り切ってくださったこと、感謝しております。
- ・新園舎建築、旧園舎解体という特別な経験をマイナスなものではなく、子どもたちにとって、そして関わる大人たちにとってもプラスのものにしていったことは、本当に素晴らしいと思います。園長、教職員の皆さまの地道な努力と、温かい心が伴った保育が、それを可能にしたのだと思っております。多くの課題がこれからも日々出てくると思います。すべての働きに神さまの支えと導きがありますようにと、お祈りいたします。これからも笑顔あふれる園でありますように!
- ・概ね良い感触の回答が多く好意的に捉えております。ここ数年はかなり制約が多く、そんな中でも様々な工夫で保育を行っている姿勢に感服いたします。
- ・ページェントの時間については長く思われます。年長さんはよいのですが、年少さんは眠そうだったり、飽きてしまったり。もう少し短縮しても良いのかなと思う所です。
- ・園舎移転や新体制への対応などに加えて、引き続きコロナウイルス感染予防への対策もあり、想像以上にお忙しく難しいことの連続だったと推察いたします。そんな中でも、保護者の皆さんの評価が高く、そうしたご苦労や愛情たっぷりの教育方針が伝わっているのだなぁと嬉しくなりました。
- ・「子どもたちが幼稚園に行くのを楽しみにしている」「(保育者が)明るく優しい」という言葉が見られ、その事が親にとって一番だと昔を懐かしみながら感じました。
- ・いろいろなことが変わる中でも、「遊び中心の保育」遊びの中から気づきや想像力を養い、学びを得ていくという方針が変わらずある事が嬉しいです。我が子を見ていても、幼少期のそういった体験が成長にとっても大きく作用していると思うからです。
- ・最後の【意見】を拝見すると、時代と共に変化を求められたり、個々の要求が多様化している難しさを感じます。全てに対応できるわけもなく、どこを大切に守り、できるところは変化していくということの判断がひとつひとつ難しい時代になってきているのかと感じました。

